



# カンボジア王国

## カンボジアの教育制度(1)

- 面積:18万1,035平方キロメートル(日本の約半分)
- 人口:1,530万人(カンボジア国勢調査, 2019年)
- 民族:クメール人94%、中国系3%、ベトナム系3%
- 言語:クメール語
- 宗教:仏教95%(一部少数民族はイスラム教)
- 平均寿命:男性67.23歳、女性72.75歳(世界保健機関, 2019年)
- 成人識字率:84%(世界銀行, 2021年)

カンボジアにつながる本邦在留者(短期滞在者等を除く)のうち、家族帯同ができない特定技能・技能実習が全体の66%を占め、永住者・定住者および日本人や永住者の配偶者等はあわせて15%である(総務省統計局, 2022年6月)。学齢期の子どもは日本に比較的長く滞在するケースが多いことを踏まえ、中長期的な視野を持って、子どもを指導することが期待される。

### 学校体系と取得可能な資格・学位

- 義務教育は、初等教育6年間、前期中等教育3年間で、日本と同様の9年間である。
- 1970年代後半の独裁政権下、教育が否定され、教員を含む多くの知識人が殺害された。同政権崩壊以降、教育の立て直しが行われているが、いまだ教員の質が低いこと、学校設備が整っていないこと、教室数が不足していること等が課題である。
- 2020-21年度の修了率は、初等教育87.4%、前期中等教育48.1%と低く、多くの子どもが義務教育を終えていない(カンボジア教育青年スポーツ省, 2021年)。

義務教育	幼稚園等	幼稚園 (3~6歳)
	初等学校 (小学校)	1年生 (6~7歳)
		2年生 (7~8歳)
		3年生 (8~9歳)
		4年生 (9~10歳)
		5年生 (10~11歳)
		6年生 (11~12歳)
	前期中等学校 (中学校)	7年生 (12~13歳)
		8年生 (13~14歳)
		9年生 (14~15歳)
	後期中等学校(高等学校) ・職業技術教育機関	10年生 (15~16歳)
		11年生 (16~17歳)
12年生 (17~18歳)		

学年歴は10月スタートで日本と異なるが、学年の該当年齢は日本と同じである。

★前期中等教育修了証

★後期中等教育修了証

★ディプロマ (職業技術教育機関、前期中等教育修了後3年)

★準学士 ★学士 ★修士 ★博士

★ディプロマ (職業技術教育機関、後期中等教育修了後2~3年)

★教員資格

大学  
職業技術教育機関  
教員養成機関  
(地域教員養成センター、国立教育センター)

### 就学手続き・学校区域指定の有無

- 保護者が子どもを就学させる義務を負う。
- 原則、居住地により就学する学校が決まっているが、地理的・経済的、もしくは教育の質などを理由に異なる学校への就学を希望することができる。学校側で受入れが可能であれば、希望する学校に就学できる。
- 6歳または少なくとも5歳10カ月の子どもを持つ家庭に対し、学校は、自治体と協力し、就学手続きについて告知する。

子どもを就学させていない家庭があれば、コミュニティリーダーが家庭を訪問し、子どもを就学させるよう保護者を説得する。

### 学校教育費

- 教育法(2017)に公立小中学校(義務教育期間)の授業料は無償であると定められている。法で定められてはいないが、実際は、高等学校にあたる10~12年生の授業料も無償である。
- 教科書は学校より貸与されるが、制服や学用品等は購入する必要がある。また、音楽、外国語、スポーツ、アート、コンピューター、ロボット工学等の課外授業を行う学校では、正規教員以外の専門教員を雇用する費用を保護者が負担することがある。
- このほか、学校でのイベント開催やトイレの設置などのために保護者に寄付を求める学校もある。保護者有志が自ら寄付金を募り、皆で使用目的を決め、教育の質向上に貢献している場合もある。

### 進学要件

- 前期中等学校:初等教育修了
- 後期中等学校:全国前期中等教育修了試験合格
- 大学・職業技術機関:全国後期中等教育修了試験合格
- 地域教員養成センター:全国前期中等教育修了試験合格 + 入学試験合格
- 国立教育センター:全国後期中等教育修了試験合格 + 入学試験合格

初等学校に卒業試験はなく、1~5年生と同様の進級要件を満たせば卒業できる。

大学と職業技術校へは、全国後期中等教育修了試験に合格すると、入学資格を得られる。(入学試験はない。)

# カンボジアの教育制度(2)

## 障害のある子どもの就学

※「特別支援教育」や「特別教室」の定義は、国により様々である。

「障害者の権利の保護および促進に関する法律」(2009)に障害児の就学の保障が明記され、理念として、インクルーシブ教育の推進が謳われている。障害のある子どもには個別教育計画が策定され、その計画に基づき個々の教育的ニーズに応じた教育が行われることになっている。

しかし、実際には環境の未整備や教員の能力・理解の不足などにより、障害のない子どもとは異なる環境で教育を受ける場合が多い。また、保護者自身が子どもを就学させることをためらうケースも少なくなく、障害のある子どもの約半数が未就学または中途退学したとする調査もある(RTI International, 2018年)。

### ● 就学手続き

- 1) 研修を受けた学校支援委員会(School Support Committee)委員、校長、村のヘルスワーカーが地域の障害のある子どもを把握する。
- 2) 保護者からの連絡・相談がない場合、就学が想定される学校のスクールコーディネーターが障害のある子どもの家庭を訪問し、障害のアセスメントを行う。
- 3) 保護者と通学のための交通手段等を確認し、就学への保護者の同意が得られたら、保護者と合意した学校に就学する。

※ 実際には、上記のような手続きが行われず、未就学のままになっている場合も少なくない。

### ● 障害のある子どもの教育の場

#### 通常学校(Mainstream/ Inclusive Classrooms)

環境の未整備や教員の能力・理解の不足などにより、現状では、障害のある子どもが通常学級で学ぶ機会は限られている。たとえ通常学校に就学していても、適切な支援やサービスを全く受けていないか、受けていても最低限に留まっている場合が多い。

#### 統合学校・リソース教室(Integrated Classrooms)

通常学校の中にあるが、通常学級とは異なる学級で、障害のある子どもの教育的ニーズに応じた教育が提供される。NGOの支援で設置されたケースが多い。

#### 特別学校(Special Schools)

障害に応じた教育を提供する、通常学校とは異なる学校。国が教員の給与を補填し、NGOが運営する学校が多い。



### 指導上の留意点

- 比較的新しい概念である、自閉症やADHDなどを含む「発達障害」について、保護者は十分理解していない、または障害と認識していない場合がある。
- 来日前の教育の状況、家庭環境や成育歴、母語の発達の状況などが子どもの発達に影響を及ぼしていることに留意が必要である。

# カンボジアの教育内容(1)

- 教育青年スポーツ省は2016年に新カリキュラム・フレームワークを採択した。新カリキュラムに則った教科書が、順次作成・配布されている。

## 教科(小学校 1~6年生)

- 小学校の主要教科は、国語(クメール語)、算数、理科、社会、体育である。
- 体育は実施されていない学校もあったが、新カリキュラムでは必修教科となった。
- 社会は、地理や歴史だけでなく、日本における道徳や家庭科など幅広い学習内容を包含する。
- 英語教育は小学校4年生から始まる。また、小学校4年生から「地域ライフスキルプログラム」として、農業、サービス、小規模な工芸品の3分野で職業技術や生活に関する知識を学ぶ。
- 新カリキュラムでは、小学校4年生から情報技術を学習することになった。しかし、パソコンやタブレットなどを所有する小学校は一部である。

## 評価・進級制度

- 小学生でも成績によって進級できないことがある。進級の可否は、毎月の定期テスト、学期末試験の成績で判断される。
- 試験結果が進級の基準に達していない児童生徒は、休み期間に補習授業を受け、再試験を受けることができる。また、特に学習が遅れている児童生徒は、通常の授業に加え、週3時間の特別授業を受ける。
- 学業成績簿は、学期末に生徒に渡される。生徒の出欠席、各科目の成績、態度などが記載されている。学業成績簿を学校に返却する際は、保護が確認したことを示すサインが必要とされる。



- 初等教育の留年率は6%(世界銀行, 2018年)。
- 初等教育最終学年の残存率(※)は80%(世界銀行, 2019年)。

(※)初等教育の最初の学年に入学した子どものうち、最終学年に到達した子どもの割合。

# カンボジアの教育内容(2):算数カリキュラム

## 初等算数教育の学習内容系統一覧表(日本の学習領域に則り整理)

領域/学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
数と計算	●100までの数(クメール語の数字)	●1,000までの数(アラビア数字) ●奇数と偶数 ●四捨五入(10の位)	●1万までの数 ●四捨五入(100の位) ●約数	●10万までの数 ●四捨五入(1000の位)	●1千万までの数	●1千万以上の数 ●素数 ●最小公倍数と最大公約数
	●1, 2位数の加法・減法	●2, 3位数の加法・減法 ●九九(2~5, 10の段) ●除法(除数が2~5, 10)	●4位数の加法・減法の筆算 ●九九(6~9の段) ●乗法(2, 3位数)×(1位数)(筆算を用いない) ●余りのある除法	●5位数の加法・減法 ●乗法の筆算(3, 4位数)×(1位数)、(3位数)×(2位数) ●除法の筆算(3, 4位数)÷(1位数) ●四則を混合した式の計算	●乗法(4位数)×(2位数) ●除法(3, 4位数)÷(2位数) ●計算機を用いた計算 ●()を用いた式の計算	
	●簡単な分数の意味(1/2, 1/4)	●分数の読み書き(1/2, 1/4, 3/4)	●分母と分子 ●同分母の分数の大小比較(分母が2, 4, 8)	●同分母の分数の大小比較 ●同値な分数(分母が2, 4, 8) ●小数の意味(小数第1位) ●小数の大小比較 ●小数の加法・減法	●同分母の分数の加法・減法 ●分数と整数の乗法・除法 ●約分 ●帯分数と仮分数 ●小数の概念(小数第2位) ●小数の乗法(小数)×(整数)	●異分母の分数の加法・減法 ●分数の乗法(分数)×(分数) ●帯分数の四則計算 ●小数の概念(小数第3位) ●小数の四則計算
			●未知数(□)を含む加法・減法の数式	●未知数(□)を含む四則演算の数式	●文字の含んだ数式の加法・減法	
図形	●点、直線、折れ線 ●平面図形(正方形、長方形、三角形、円)の観察 ●身の周りの立体図形の観察	●直線と線分 ●立方体、直方体、円柱	●多角形と正多角形 ●長方形・正方形の性質 ●四角すい、円すい ●展開図	●平面図形の作図 ●角の作図 ●平行線の作図	●鋭角・直角・鈍角 ●正三角形、二等辺三角形、直角三角形 ●円の性質	●垂直二等分線、角、三角形の作図 ●角柱、円柱、角すい、円すいの性質
測定/変化と関係	●長さの比較(直接比較、任意単位) ●重さの比較(天秤) ●かさの比較(間接比較、任意単位) ●広さの比較(直接比較)	●長さの単位(m) ●重さの単位(kg) ●かさの単位(L)	●長さの単位(cm, dm) ●長方形と正方形の周囲の長さ ●重さの単位(g) ●かさの単位(mL)	●長さの単位(km, mm) ●角の大きさ	●長さ、重さ、かさの単位変換(小数含む) ●地図の縮尺と距離の測定	●平均速度、道のり、時間の計算 ●三角形の内角の和 ●正方形、長方形、三角形の面積の公式
	●時計の読み方(時) ●カレンダー(日、週、月、年)	●時計の読み方(時、分、秒)	●予定表と時刻	●単位の換算(時、分、秒) ●時間の加法・減法	●比と百分率(%)	●比、割合、百分率(%)の計算
データの活用	●身の周りの物の整理・分類	●簡単な絵グラフ	●絵グラフ	●データと表	●折れ線グラフ、棒グラフ、円グラフ	●表とグラフを用いた応用問題



### 数と計算領域を指導する際の留意点

#### ●クメール語の数字とアラビア数字

カンボジアでは1年生はクメール語の数字のみを使用して学習し、アラビア数字の学習は2年生からである。そのため、子どもが2年生から日本で学習する場合、アラビア数字の読み書きができない可能性に留意が必要である。また、アラビア数字で4桁以上の数を表す際に、3桁ごとに「, (カンマ)」を用いて表記する習慣があるため、日本でカンマを用いないことも指導する必要がある。

#### ●筆算を用いた加法・減法の学習時期

日本では筆算を用いた加法・減法を2年生で学習するが、カンボジアでは3年生ではじめて学習する(2年生までは筆算を用いない)。そのため、2年生または3年生から日本で学習する子どもには、筆算の指導の必要がある。

#### ●九九の学習時期

日本では九九を2年生で9の段まで学習するが、カンボジアでは2~5、10の段を2年生で、6~9の段を3年生で学習する。3年生から日本で学習する子どもには、3年生の学習の前に6~9の段までの九九の指導が必要である。



# カンボジアの学校文化

## 1年間の学校行事

10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月

1学期

2学期

新学期  
(※1)

期末テスト

休み(※2)  
(約2週間)

期末テスト

休み  
(約2カ月)

(※1) 2021および2022年度は、コロナ禍で学校閉鎖や授業時間の短縮が余儀なくされ、1月から新学期が始まった。

(※2) カンボジアのクメール暦の正月にあたる。

## 1日の流れ

- 授業があるのは月曜日から土曜日であり、日曜日および祝日は休みである。
- 教室や教員の数不足しており、午前と午後の二部制を採用している学校がある。ただし、二部制の学校は減少傾向にある。

### 二部制の小学校の例

7:00 午前の授業開始

- ・40分×5コマ
- ・15分の休憩×2回

通学手段についての明確なガイドラインはない。農村部では、多くの子どもは徒歩で通学する。都心部では、自転車通学、もしくは保護者にバイクで送ってもらう子どももいる。

11:00 午前の授業終了

授業の1単位時間は、小学校は40分(1日5コマ)、中学校は50分(1日4～7コマ)である。

13:00 午後の授業開始

- ・40分×5コマ
- ・15分の休憩×2回

政府や国連世界食糧計画(WFP)の支援により一部の学校で給食(朝食プログラム)が提供されているが、ほとんどの学校に給食制度はない。昼食をとる必要がある場合は、家に帰ることが多い。

17:00 午後の授業終了

基本的に宿題は毎日あるが、長期休業期間に宿題はない。放課後に民間の学習塾に通ったり、担当教員から有償で学習指導を受ける子どももいる。

## 学校のルール・習慣

- 小学校では児童生徒が当番制でトイレや教室を掃除する。中学校では業者が行う。
- 一限目の授業が始まる前に国歌を斉唱する。
- 髪型、化粧、アクセサリー等にかかる規則は各学校が定める。
- お菓子を学校に持参または校内で購入し、休み時間に食べるのが許されている。

## 学校生活に必要なもの

- 公立学校の授業料は無償であるが、制服、教材、文房具などは購入する必要がある。
- 教科書は無償で貸し出される。年度初めに学校から借りて年度末に返却する場合と、授業ごとに借り、授業が終われば返却する場合がある。

## 勉強以外の活動

- 学校単位で実施される運動会はないが、地区レベル、州レベル、国レベルのスポーツ大会がある。遠足や修学旅行などはごく一部の学校でしか実施されていない。

## 保護者の関わり

- 参観日はないが、保護者は校内や授業を見学することができる。保護者面談は定期的に行われている。全世帯への家庭訪問は行われていないが、教員が問題を抱えている児童生徒の家庭を訪問することがある。
- 月に一度、毎月実施されるテストの結果や教員のフィードバックを記載した記録簿が保護者に手交される。保護者はコメントを付して、学校に返却する。



## 指導上の留意点

- カンボジアではお菓子を学校に持参または校内で購入して休み時間に食べるのが許されているが、日本では原則許されていないことを、保護者や児童生徒に説明が必要な場合がある。

## 参考文献

- 外務省. カンボジア王国 基礎データ. (オンライン) 2022年12月26日. (引用日: 2023年1月26日.)  
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/cambodia/data.html#section1>.
- The World Bank. Literacy rate, adult total (% of people ages 15 and above). World Development Indicators | DataBank. (オンライン) (引用日: 2023年3月7日.)  
<https://databank.worldbank.org/source/world-development-indicators/preview/on#>
- World Health Organization. Life expectancy at birth (years). (オンライン) (引用日: 2023年1月22日.)  
[https://www.who.int/data/gho/data/indicators/indicator-details/GHO/life-expectancy-at-birth-\(years\)](https://www.who.int/data/gho/data/indicators/indicator-details/GHO/life-expectancy-at-birth-(years))

## (学校制度)

- 正楽 藍. 中等教育の拡充に影響を与える要因分析—カンボジアの前期中等教育を事例として. (オンライン) 2016年. (引用日: 2023年1月23日.)  
<https://cice.hiroshima-u.ac.jp/wp-content/uploads/2017/03/19-1-3.pdf>.
- 総務省統計局. e-Stat 政府統計の総合窓口. 在留外国人統計(旧登録外国人統計). (オンライン) 2022年6月. (引用日: 2023年1月13日.)  
<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&toukei=00250012&tstat=000001018034>.
- 独立行政法人国際協力機構(JICA). 国別障害関連情報 カンボジア王国. (オンライン) 2021年2月. (引用日: 2023年1月26日.)  
<https://openjicareport.jica.go.jp/pdf/1000044774.pdf>.
- 独立行政法人国際協力機構(JICA). カンボジア/TVETプロジェクト. カンボジアにおける教育と職業訓練の現状. (オンライン) 2019年7月. (引用日: 2023年1月22日.) [https://www.jica.go.jp/project/cambodia/018/materials/ku57pq0000221pyv-att/education\\_and\\_vocational\\_training.pdf](https://www.jica.go.jp/project/cambodia/018/materials/ku57pq0000221pyv-att/education_and_vocational_training.pdf).
- 独立行政法人国際協力機構(JICA). カンボジア王国教員養成大学建設計画準備調査報告書(簡易製本版). (オンライン) 2017年11月. (引用日: 2023年1月22日.)  
[https://openjicareport.jica.go.jp/pdf/12301925\\_01.pdf](https://openjicareport.jica.go.jp/pdf/12301925_01.pdf).
- 文部科学省. カンボジア王国. 世界の学校体系(アジア). (オンライン) (引用日: 2023年1月4日.)  
[https://www.mext.go.jp/component/b\\_menu/other/\\_icsFiles/fieldfile/2017/10/02/1396848\\_003.pdf](https://www.mext.go.jp/component/b_menu/other/_icsFiles/fieldfile/2017/10/02/1396848_003.pdf).
- World Vision Japan. カンボジアの教育問題と現状を知ろう. (オンライン) (引用日: 2023年1月4日.)  
[https://www.worldvision.jp/children/education\\_07.html#d0e9d87eb78fa54e47cd213ca7606442](https://www.worldvision.jp/children/education_07.html#d0e9d87eb78fa54e47cd213ca7606442).
- Ministry of Education, Youth and Sport, Kingdom of Cambodia. Mid-Term Review Report in 2021 of the Education Strategic Plan 2019-2023 and Projection to 2025. (オンライン) 2021年. (引用日: 2023年1月22日.) <http://moeys.gov.kh/en/policies-and-strategies/education-statistics-and-indicators-2016-2017-2/>.
- Ministry of Education, Youth and Sport, Kingdom of Cambodia. Policy on Education for Children with Disabilities. (オンライン) 2008年3月. (引用日: 2023年1月26日.) <http://moeys.gov.kh/wp-content/uploads/2022/09/Policy-on-Education-for-Children-with-disabilities.pdf>.
- RTI International. All Children Reading-Asia: Cambodia Situational Analysis of the Education of Children with Disabilities in Cambodia Report. (オンライン) 2018年5月18日. (引用日: 2023年1月22日.)  
[https://ierc-publicfiles.s3.amazonaws.com/public/resources/ACR-Cambodia\\_Final%20Cambodia%20Disabilty%20Situation%20Analysis%20Report.pdf](https://ierc-publicfiles.s3.amazonaws.com/public/resources/ACR-Cambodia_Final%20Cambodia%20Disabilty%20Situation%20Analysis%20Report.pdf).
- UNESCO. Profiles Enhancing Education Reviews (PEER). Cambodia Inclusion. (オンライン). 2021年7月. (引用日: 2023年3月20日). <https://education-profiles.org/eastern-and-south-eastern-asia/cambodia/~inclusion#Definitions>.

## (教育内容・学校文化)

- 外務省. 世界の学校を見てみよう！カンボジア王国. (オンライン) (引用日: 2023年1月12日.) <https://www.mofa.go.jp/mofaj/kids/kuni/cambodia.html>.
- 公益財団法人国際センター. カンボジアってどんな国. (オンライン) (引用日: 2023年1月12日.) <https://www.minsai.org/countries/cambodia/>.
- 公益財団法人CIESF. カンボジアの教科書事情. (オンライン) (引用日: 2023年2月10日.) <https://www.ciesf.org/sp/pickup/adviser/?id=1458797559-386684>.
- 独立行政法人国際協力機構(JICA). カンボジア小学校体育科教育 自立的普及に向けた人材育成及び体制構築のための事業 終了時評価表. (オンライン) (引用日: 2023年1月12日.) [https://www.jica.go.jp/partner/kusanone/partner/ku57pq00000x9tkg-att/cam\\_18\\_p\\_te.pdf](https://www.jica.go.jp/partner/kusanone/partner/ku57pq00000x9tkg-att/cam_18_p_te.pdf).
- 日本貿易振興機構(JETRO). コロナ禍で広がるデジタル教育(カンボジア) (オンライン) 2020年8月17日. (引用日: 2023年1月16日.) <https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/2020/3286ad0636c2736e.html>.
- 平山雄大. カンボジアの初等教員養成カリキュラムの質的向上に関する一考察—教科指導法を巡る諸課題を中心に—. 2015. (オンライン) (引用日: 2023年1月10日.) <https://core.ac.uk/download/pdf/144441122.pdf>
- Khmer Times. School academic year extended to make up for Covid disruption. (オンライン) 2022年8月24日. (引用日: 2023年1月12日.) <https://www.khmertimeskh.com/501137554/school-academic-year-extended-to-make-up-for-covid-disruption/>.
- Ministry of Education, Youth and Sport, Kingdom of Cambodia. Cambodia secondary education blueprint 2030. 2021. (オンライン) (引用日: 2023年1月10日.) <https://planipolis.iiep.unesco.org/sites/default/files/ressources/cambodia-secondary-education-blueprint-2030-english.pdf>.
- Ministry of Education, Youth and Sport, Kingdom of Cambodia. Education Strategic Plan 2019-2023. 2019. (オンライン) (引用日: 2023年1月16日.) <https://planipolis.iiep.unesco.org/en/2019/education-strategic-plan-2019-2023-6764>.
- The World Bank. Persistence to last grade of primary, total (% of cohort). (オンライン) (引用日: 2023年1月6日.) <https://data.worldbank.org/indicator/SE.PRM.PRSL.ZS>.
- The World Bank. Repeaters, primary, total (% of total enrollment). (オンライン) (引用日: 2023年1月10日.) <https://data.worldbank.org/indicator/SE.PRM.REPT.ZS>.
- UNICEF Data. UNICEF Global database on completion rate. (オンライン) 2022年5月 (引用日: 2023年3月16日.) <https://data.unicef.org/topic/education/primary-education/>
- UNICEF. Learning Loss in the Covid-19 Pandemic Era: Evidence from the 2016-2021 Grade Six National Learning Assessment in Cambodia. 2022. (オンライン) (引用日: 2023年1月10日.) [https://www.unicef.org/cambodia/sites/unicef.org.cambodia/files/2022-04/Grade%206%20NLA%20Report%20Final%20April%202025\\_clean\\_Final.pdf](https://www.unicef.org/cambodia/sites/unicef.org.cambodia/files/2022-04/Grade%206%20NLA%20Report%20Final%20April%202025_clean_Final.pdf).

## (算数カリキュラム)

- Ministry of Education, Youth and Sport. Basic Education Curriculum Mathematics Grade 1 – 9

## ヒアリングおよび質問紙調査

- カンボジア教育青年スポーツ省 職員1名へのヒアリングおよび質問紙回答. (2023年1月19日.)
- カンボジア教育青年スポーツ省 職員1名への質問紙回答. (2023年1月24日.)

※ 為替レート: 2023年3月JICAレートにて換算(KHR1=0.0343900円), 百の位で四捨五入(500円以下の場合は十の位で四捨五入).